

「フレイル」という言葉を耳にされている方も多いと思います。「フレイル」は加齢に伴い筋力が衰え、疲れやすくなり家に閉じこもりがちになるなど、年齢を重ねたことで生じやすい衰え全般を指しています。高齢者が元気に生活するための「快活なまちづくり」実現に向けて、地域包括ケアシステム構築に向け千葉県柏市を“柏モデル”として、市民団体、行政、個々の専門職能団体（医師会、歯科医師会、栄養士会、等）など全てを交えた、総合知によるまちづくりを行っていることをご高名な先生をお招きし、今回ご講演をいただきます。

と き 2019年5月31日 **金** 15:30～17:30

◆第18回定期総会は13:30～開始です。

(講演会の一般受付開始は15:15から)

ところ 川崎市総合福祉センター ホール(愛称:エポックなかはら)(JR武蔵中原駅直結で徒歩1分)

※駐車場は収容台数が少ないため、お車でのご来場はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

対 象 川崎市介護支援専門員連絡会会員、保健・医療・福祉に従事している方等

参加費 川崎市介護支援専門員連絡会会員、ご協賛いただいた企業と事業者・所の社員スタッフ、川崎市職員 無料

※当日より2019年度入会・更新(8,000円)受付開始です。14:30までに入会・更新手続きを済ませてください

一般(非会員) 5,000円

講 演

新概念「フレイル・オーラルフレイル」から考えるケアマネジメント

飯島 勝 矢(イイジマ カツヤ)氏 (東京大学 高齢社会総合研究機構教授)

プロフィール:平成2年東京慈恵会医科大学卒業。東京大学大学院医学系研究科加齢医講座講師、米国スタンフォード大学循環器内科研究員を経て、現職に至る。

専門は、老年医学、総合老年学(Gerontology:ジェロントロジー)、特に、フレイル(虚弱)予防のための大規模コホート研究およびシステム構築、在宅医療を基盤とする多職種連携推進を軸とする地域包括ケアシステム構築および医学教育、循環器病学、動脈硬化(血管石灰化を基盤とする動脈壁硬化、高齢者短期血圧変動)など。

※プログラムの時間等が、やむを得ない場合により変更になる場合がございます。

主 催 川崎市介護支援専門員連絡会

後 援 川崎市/社会福祉法人川崎市社会福祉協議会/公益社団法人かながわ福祉サービス振興会/一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会/公益社団法人川崎市医師会/公益社団法人川崎市歯科医師会/一般社団法人川崎市薬剤師会/公益社団法人川崎市病院協会/公益社団法人川崎市看護協会/一般社団法人川崎市鍼灸マッサージ師会/川崎市老人福祉施設事業協会/川崎市小規模多機能型居宅介護支援事業者連絡協議会/川崎市福祉サービス協議会

問合せ 川崎市介護支援専門員連絡会事務局 TEL044(872)8372

締切り 5月8日(水) ※月曜9:00~12:00、金曜13:00~17:00(平日のみ)

申込み 川崎市職員と一般(非会員)だけ、このチラシで! **※会員は申込み不要**

FAX044(872)8374 川崎市介護支援専門員連絡会事務局まで



ご所属に○をしてください。

事業所名	TEL	
参加者名	川崎市職員・一般	川崎市職員・一般

2019年4月

参加者多数の場合は、複写してお申込みください